

## V. 日本国内で生息が確認されたコウモリ類の解説

日本国内で生息が確認された 37 種のコウモリ類のうち、環境省(2002)および都道府県版レッドデータブックに記載されている種については各文献から分布記録を記載した。さらにレッドデータブックに記載されていない種については若干文献を追加して分布記録を記載した。レッドデータブックに記載種が追加文献で記載されている場合もあるが、本解説では重複するため、追加文献を参考文献とはしていない。分布記録については都道府県の行政単位を対象に塗りつぶしたため、生息確認が一例でもある場合は都道府県全体を塗りつぶしている。しかし、広く県内分布している訳ではなく、レッドデータブック記載種など希少種の場合、多くは都道府県内でも生息確認記録が一〜二例しかないことを誤解がないように捕捉として述べておく。なお、日本産コウモリ類については分類学的に検討中の種もあるが、本解説では種名および学名は前田(2005)にしたがった。各種について環境省(2002)にしたがって、種解説の右上に全国レベルでの希少性の度合いを示した。カテゴリーの定義は表 1 のとおりである。詳細は「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物—レッドデータブック—1. 哺乳類」(環境省, 2002)にある。

表 1 環境省(2002)レッドデータブックのカテゴリー定義

■ 日本版レッドリスト (環境省レッドリスト) のカテゴリーの定義		
<b>EX</b>	絶滅	日本ではすでに絶滅したと考えられる種
<b>EW</b>	野生絶滅	飼育・栽培下でのみ存続している種
<b>CR</b>	絶滅危惧 IA 類	ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
<b>EN</b>	絶滅危惧 IB 類	IA 類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
<b>VU</b>	絶滅危惧 II 類	絶滅の危険が増大している種
<b>NT</b>	準絶滅危惧	現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
<b>DD</b>	情報不足	評価するだけの情報が不足している種
<b>LP</b>	絶滅のおそれのある地域個体群	地域的に孤立しており、地域レベルでの絶滅のおそれが高い種

コウモリ類掲載一覧表

番号	コウモリ種名	R D B
1	クビワオオコウモリ <i>Pteropus dasymallus</i> Temminck, 1827	環境省 CR
2	オキナワオオコウモリ <i>Pteropus loochoensis</i> Gray, 1870	環境省 EX
3	オガサワラオオコウモリ <i>Pteropus pselaphon</i> Layard, 1829	環境省 CR
4	キクガシラコウモリ <i>Rhinolophus ferrumequinum</i> Schreber, 1774	-
5	コキクガシラコウモリ <i>Rhinolophus cornutus</i> Temminck, 1835	環境省 VU
6	オキナワコキクガシラコウモリ <i>Rhinolophus pumilus</i> Andersen, 1905	環境省 CR, EN
7	ヤエヤマコキクガシラコウモリ <i>Rhinolophus perditus</i> Andersen, 1905	環境省 EN, VU
8	カグラコウモリ <i>Hipposideros turpis</i> Bangs, 1901	環境省 EN
9	クロアカコウモリ <i>Myotis formosus</i> Hodgson, 1835	環境省 DD
10	モモジロコウモリ <i>Myotis macrodactylus</i> Temminck, 1840	-
11	ドーベントンコウモリ <i>Myotis daubentoni</i> Kuhl, 1817	環境省 VU
12	ウスリホオヒゲコウモリ <i>Myotis gracilis</i> Ognev, 1927	環境省 VU
13	ヒメホオヒゲコウモリ <i>Myotis ikonnikovi</i> Ognev, 1912	環境省 EN, VU, DD
14	クロホオヒゲコウモリ <i>Myotis pruinosus</i> Yoshiyuki, 1971	環境省 EN
15	ヤンバルホオヒゲコウモリ <i>Myotis yanbarensis</i> Maeda&Matsumura, 1998	環境省 CR
16	カグヤコウモリ <i>Myotis frater</i> Allen, 1923	環境省 VU
17	ノレンコウモリ <i>Myotis nattereri</i> Kuhl, 1817	環境省 EN
18	イエコウモリ <i>Pipistrellus abramus</i> Temminck, 1840	-
19	モリアブラコウモリ <i>Pipistrellus endoi</i> Imaizumi, 1959	環境省 EN
20	オオアブラコウモリ <i>Pipistrellus savii</i> Bonaparte, 1827	環境省 DD
21	オカサワラアブラコウモリ <i>Pipistrellus sturdeeii</i> Thomas, 1915	環境省 EX
22	キタクビワコウモリ <i>Eptesicus nilssonii</i> Keyserling&Blasius, 1839	環境省 EN
23	クビワコウモリ <i>Eptesicus japonensis</i> Imaizumi, 1953	環境省 EN
24	ヤマコウモリ <i>Nyctalus aviator</i> Thomas, 1911	環境省 VU
25	コヤマコウモリ <i>Nyctalus furvus</i> Imaizumi&Yoshiyuki, 1968	環境省 EN
26	ヒナコウモリ <i>Vespertilio sinensis</i> Peter, 1880	環境省 VU
27	ヒメヒナコウモリ <i>Vespertilio murinus</i> Linnaeus, 1898	-
28	チチブコウモリ <i>Barbastella leucomelas</i> Cretzchmar, 1826	環境省 VU
29	ウサギコウモリ <i>Plecotus auritus</i> Linnaeus, 1758	環境省 VU
30	ユビナガコウモリ <i>Miniopterus fuliginosus</i> Hodgson, 1835	-
31	リュウキュウユビナガコウモリ <i>Miniopterus fuscus</i> Bonhote, 1902	環境省 EN
32	テングコウモリ <i>Murina hilgendorfi</i> Peters, 1880	環境省 VU
33	コテングコウモリ <i>Murina ussuriensis</i> Ognev, 1913	環境省 VU
34	リュウキュウテングコウモリ <i>Murina ryukyuna</i> Maeda&Matsumura, 1998	環境省 EN
35	クチバテングコウモリ <i>Murina tenebrosa</i> Yoshiyuki, 1970	環境省 DD
36	オヒキコウモリ <i>Tadarida insignis</i> Blyth, 1861	環境省 DD
37	スミイロオヒキコウモリ <i>Tadarida latouchei</i> Thomas, 1920	環境省 DD

写真提供者

- ・橋本肇 (E-mail: hashimoto@abri.or.jp)

(クビワオオコウモリ、オキナワオオコウモリ、キタクビワコウモリ、ヒナコウモリ、ヒメヒナコウモリ、チチブコウモリ、ユビナガコウモリ、オヒキコウモリおよびノレンコウモリのねぐら)

- ・小柳恭二 (E-mail: myotis@sakunet.ne.jp) (上記以外の写真掲載種)
- ・写真を使用する場合は御手数ですが、写真提供者まで御一報ください。